

一般社団法人日本ディープラーニング協会 (JDLA) への参画について

技術商社水戸工業は、JDLAの設立目的、協会活動に賛同しています。
「日本全体の産業競争力を高めるために、ディープラーニングを中心とする産業を大きくしたい」
という考えに共感し、当社の事業領域である製造フィールドでの課題解決に軸足を置いた
事業活動（安全対策、設備保全対策、効率化・自動化、QCD 最適化等の製造 AI ソリューション開発）
を推進していきます。

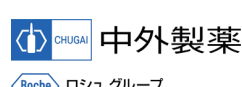


Japan
Deep Learning
Association

一般社団法人日本ディープラーニング協会

ディープラーニング協会は、ディープラーニングを事業の核とする企業が中心となり、ディープラーニング技術を日本の産業競争力につなげていこうという意図のもとに設立されたものです。（理事長/東京大学大学院工学系研究科 教授 松尾豊）
産業活用促進、人材育成、公的機関や産業への提言、国際連携、社会との対話の五つが、協会活動の柱です。産業界の多分野における会員と、様々な研究機関・教育機関の有識者会員、自治体会員から組織構成されています。

会員企業（約100社）



水戸工業株式会社

<https://www.mitokogyo.co.jp>

